

## ごあいさつ

日頃からのご厚情に心から感謝申し上げます。4月の県議選は、延岡市選挙区初の無投票当選となり、無事3期目を迎えることができました。宮崎はいま東九州自動車道の相次ぐ開通で、大きな転換期を迎えました。すでに人や物の流れが大きく変わり、医療の面でも大学からの医師の派遣増等、大きく前進しています。この好機をしっかりと本県発展、県北の医療の安定につなげるよう精進してまいります。引き続き叱咤激励を賜りますよう、よろしく申し上げます。今号は、改選後初の定例県議会、6月議会で一般質問をしました。その一部をご紹介します。



6月定例県議会の一般質問

## 臨時県議会の開催（平成27年5月18・19日）

改選後初の臨時県議会を5月18・19日に開催し、議長・副議長を選出、また各常任委員会等の委員が選任されました。

特別委員会は、1)総合交通・観光・経済対策、2)地方創性対策、3)宮崎のこども対策の3つが設置されました。

私は、文教警察企業常任委員会と総合交通・観光・経済対策特別委員会の所属となり、特別委員会の副委員長に就任しました。

## 会派「県民連合宮崎」の継続



勇退した鳥飼さん(左から二人目)と「県民連合宮崎」の仲間

当選証書付与式後に初党議を行い、昨年2月に民主党と社民党で結成した県議会会派「県民連合宮崎」を継続して、活動することを確認しました。民主党の3名は変わりませんが、社民党は鳥飼代表が勇退し、後継の延岡市出身の岩切達哉氏（宮崎市）と返り咲きの満行潤一氏（都城市）が入り4名となり、計7名となりました。満行新代表、渡辺幹事長が続投、私が政審会長の3役体制でスタートしました。

# 6月定例県議会のご報告

6月12日から7月1日までの20日間開催。知事選の関係で骨格予算として編成された当初予算に、河野知事が選挙で掲げた政策を盛り込んだ561億2400万円の追加補正予算案が提示され審議の末、可決しました。公共事業に40億円、大規模災害対策基金の追加造成として27億円、職員から提案された21の新規事業を採用した知事特別枠4億円の総額71億円規模の特別枠を措置しました。

補正後の一般会計総額は、前年比0.8%増の5,778億5,200万円となり、2年連続の積極的な予算となりました。



質問者席からの質問

## 一般質問

知事の政治姿勢、本県や県北の課題解決について質問をしました。その一部をご紹介します。

**【質問】** 本年1月から難病医療法が改正され、対象の疾患が大幅に拡大され、対象の患者も県内で6,000人ほど増えて、15,000人ほどになると予想される。難病団体の皆さんが難病指定の医師確保を心配しているが、難病指定医の指定の状況について伺いたい。

**【福祉保健部長】** 難病患者が医療費助成を申請する際、知事の指定を受けた難病指定医の診断書が必要になる。県内で5月末現在、指定医は863名、この内、県北の2つの医療圏では103名となっており、一定の人数は確保しているものと考えている。

※今年度に入って2か月で、約100名増。  
今後も増加の見込みです。



**【質問】** 東九州道の開通を見込んで、県内の自動車関連企業が北部九州に集積する大手自動車メーカーとの取引拡大のため、営業・情報収集や発信拠点として活用できるよう福岡県豊前市にフロンティア・オフィスを開設した。開設から間もなく1年を迎えるが、現状と成果について伺いたい。

**【商工観光労働部長】** 県内の自動車関連企業4社が入居し、アドバイザーとして委嘱した大手自動車メーカーの社員などから、指導・助言を受けながら、北部九州での活動を積極的に展開している。入居企業からは、大手自動車メーカーから直接サポートを受けることができ、効果的な営業活動が展開できるようになった高い評価をいただいている。今後は活動を通じて得られた情報を幅広く県内企業に提供し、さらに取引の機会を拡大できるよう取り組んで参りたい。

# 平成27年度 研修医55人

県医療業務課による、新医師臨床研修制度導入の平成16年度以降、24年度の58人に次ぐ高水準で、昨年度の45人から10人上回った。

55人の内訳は宮崎大学医学部付属病院33人、県立宮崎病院10人、県立日南病院7人、宮崎生協病院(宮崎市)と藤元総合病院(宮崎市)と藤元総合

病院(都城市)が各2人、県立延岡病院1人。このうち、延岡病院へは24年度以来3年ぶりの臨床研修医となった。古賀総合病院(宮崎市)は0人。研修医に占める宮崎大出身者は43人。医学部に導入された「地域枠」地域特別枠」の効果が見られた。田口議員は「臨床研

今年4月から県内の病院で臨床研修をスタートさせた医師は5人になり、過半数の多きこととなったことが分かった。県外の説明会で県内の研修指定病院が合同でブースを設けると、努力を怠らぬ活動が実施された。県議会6月定例会「一般質問」で、田口議員(宮崎県延岡市)に桑山秀彦保健局長が答えた。

## 県議会 24年度に次ぐ高水準 延岡病院1人でも3年ぶり 田口議員

### 延岡市の土曜授業試行 豊かな教育活動に価値



田口雄二議員

【田口雄二議員】九州保健福祉大学「新学部設置」の所感は、  
▽延岡高メテカル・サイエンス(MS)科「進学状況は、

体の発展に大きくつながると期待している。  
▽延岡市の土曜授業試行「教育長の考えは、  
【河野知事】九州保健福祉大学「地方における学びの場の確保は重要な課題。4月に開設された生命医科学部は高度な医療技術者の学びの場が提供され、高く評価している。県北地域のみならず本県全

【飛田洋教育長】延岡高MS科「現役生のみならずだが、1期生は国公立大に62人合格し、理系学科は47人。うち医療系学科に医学科2人含む19人。2期生は国公立に60人が合格し、理系学科は49人。うち、医療系学科に医学科2人含む20人合格。延岡高全体は今年3月卒業生で国公立大合格147人で、ここ数年で最高。MS科が普通科にもよい影響を及ぼした。

▽延岡市の土曜授業試行「より多くの方が協力できる体制を整えられ、これまで以上に豊かな教育活動を展開できることは価値がある。市民全体で子どもを育てるという理念に基づき取り組み。職員が子どもと向き合う時間の確保につながるなど、延岡市ならではの取り組みで、意義あることだ。

## 「安全保障関連法案の慎重審議を求める請願」を不採択

国会の参考人として呼ばれた自民党推薦の憲法学者までも「集団的自衛権の行使は憲法違反である」と明言しています。安全保障関連法案を今国会で性急に成立させることなく、慎重に審議することを求める意見書提出を求める市民団体からの請願が提出されましたが、常任委員会では賛成少数で不採択となりました。

本会議場で請願の採決をめぐり、賛成3名、反対8名の11名が討論しました。わが党派からは私を含む6名が反対討論しましたが、自民党・公明党などが委員会報告に賛成し、残念ながら不採択となりました。請願採択とはなりませんでしたが、今回の安保法案は国の行く末を占う重要な改正です。引き続き慎重な審議を求めて参ります。

### 2巡目国体の競技施設整備について

平成38年に本県で国体開催を目指すことになりましたが、国からの財政支援はありません。競技施設の整備について問われた県教育長は、約40競技を実施するための施設確保が必要であるが、既存施設の改修や一時的な特設会場の設置、隣県の施設の活用等を基本とすることを明らかにしました。

知事は、市町村と競技種目をどのように分担していくのか、既存施設の改修にどの程度必要なのかを財政状況も踏まえながら、総合的に判断したいと答弁しました。

# 活動フォト



今年もあさひの森  
in 高千穂に参加



ドクターヘリ先進地を  
会派で調査



安保関連法案に関して街頭活動  
(宮崎山形屋前)



県北少年ソフトボール大会開会式(北川町)

## 選挙戦のあしあと



立ち見が出るほど  
駆けつけていただいた  
総決起集会  
(野口記念館)



県議選  
告示日  
いざ出陣!



1日だけの  
選挙運動



当選が決まり、  
その報告と  
今後4年間の  
抱負を述べる

県政  
相談

ご意見・ご要望をお気軽にお聞かせ下さい。

田口雄二 住所: 延岡市樫山町3-841-2  
TEL/FAX: 0982-26-1945 携帯: 090-5021-7729  
e-mail: gucci-yu@ma.wainet.ne.jp

【田口雄二ホームページ】 <http://www.yuji-taguchi.com>

田口雄二

検索